

八 樹 の 虫 送 り

6月30日に行われた花脊八樹町の「虫送り」取材しました。

取材前に地域の有識者の方から、虫送りは稲や畑の作物が成長するこの時期、松明を燃やし「ヤーレ ゴツソリ オークルド ネームシ(根虫)ハームシ(葉虫)サーシムシ(刺し虫) コーレニツイテ カエレヤーレ ゴツソリ オークルド」の特色ある掛け声とともに田畑を回り、害虫退散、豊作を祈る半夏生の頃の農村行事と教えていただきました。

当日、春日神社から川下に歩きながら見た夜道に灯る松明の風景は、幻想的で美しく感動しました。

様々な地域行事が中止されている中、私はこの「虫送り」での害虫退散と豊作祈願に加えて、新型コロナウイルス退散、終息も一緒にお願いしました。



美しい松明の明かりのもと夜道を歩く

梅 雨 の 豪 雨

8月に入りようやく梅雨が明けました。今年は7月の日本各地での甚大な災害被害をニュースでご覧になり、胸を痛められた方も多かったと思います。

こちらでも7月8日未明の集中豪雨で、花脊峠をはじめ162号線などの市内中心部に通じる主な道路が土砂崩れで寸断され、集落内の様々な箇所でも出水が起き、通信回線断線など、様々な被害が出ました。

地域の皆さんは、人のつながりを大切に、時に厳しい姿を見せる自然と共に暮らしておられます。

ここで暮らすものとして、一人では何もできないことを肝に銘じて、住民として自覚を持って関わり、消防団員としてもしっかりと活動していこうと改めて思いました。



花脊峠の通行止めを知らせる看板

着任して1年が過ぎました

早いもので、私が北部山間かがやき隊として着任して8月1日で1年となりました。

着任直後の夏の一大行事、松上げをはじめ、夏以降の各地の運動会、敬老会、催し等を通して様々な行事のお手伝いに奔走し、色々なことを教えていただいたことが、強く印象に残っています。

四季折々の美しい自然が残るこの地域で、自然に寄り添い互いが助け合いながら、地域の安心安全、賑わいづくり、伝統行事を守り育てておられる皆様を見て、益々ここが好きになりました。

2年目に当たり、地域の良さや魅力の発信はもとより、どんな事が役立つことかを考えながら活動をし、皆さんにもっと認知してもらえるかがやき隊となれるよう頑張っていきますので、引き続きよろしくお願いたします。



これからも笑顔を忘れず